



大阪教育大学「みらい教育共創フォーラム2026」併催イベント

教育とICTセミナー 2026 関西

協賛のご案内

共催: 日経BP 教育とICT Online、大阪教育大学

会期: 2026年8月6日(木)

場所: 大阪教育大学 みらい教育共創館(大阪・天王寺)

「教育とICTセミナー」企画趣旨

大阪教育大学は2026年8月6日・7日に、教員養成フラッグシック大学としての取り組みの一環として「みらい教育共創フォーラム」を開催します。会場は、大阪教育大学天王寺キャンパスにある産官学連携拠点「みらい教育共創館」です。本フォーラムでは、教育委員会や教育機関、企業、大学の関係者などが一堂に会します。セミナーや、ポスター発表、展示などを通じて、教育の最新情報を共有し、未来の教育のあり方を考えます。

日経BPは大阪教育大学と共に、ICT活用教育に関する情報を発信する「教育とICT セミナー」を「みらい教育共創フォーラム」と同時開催します。このセミナーでは、教育委員会や教育機関に所属するICT活用教育のキーパーソンを対象に、ICT活用教育を支えるサービスや製品についての最新情報をお届けしたいと考えています。

セミナーの様子は、ICT活用教育についての日経BPの専門メディア、冊子「日経パソコン 教育とICT」、Webサイト「教育とICT Online」でも広く情報発信します。多くのキーパーソンの皆様とのネットワークの深化の場となる「教育とICT セミナー」へのご協賛をご検討いただきたくお願い申し上げます。

みらい教育共創館とは

2024年春に大阪教育大学 天王寺キャンパスに「教員等育成に係る地域連携プラットフォーム」の拠点として、大阪市との協働により「みらい教育共創館」がオープンしました。

「日本の教育課題に対応し、新たな未来教育を創造する産官学連携による共創拠点」を活動コンセプトに、産官学連携のもとで大阪の教育課題の解決に取り組み、成果を全国に発信・展開することを目的にしています。



みらい教育共創館

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88

大阪教育大学 天王寺キャンパス内

<https://mirai.osaka-kyoiku.ac.jp/>

みらい教育共創フォーラムとは

西日本最大の教員養成大学である大阪教育大学は、「複雑化・多様化する教育課題を実質的な産官学連携により解決し、その成果を全国に発信・展開する」という目的で2022年に「教員養成フラッグシップ大学」の指定を文部科学大臣から受けました。大阪教育大学は来る8月6日(木)・7日(金)に、教員養成フラッグシップ大学としての取り組みの一環として「みらい教育共創フォーラム」を開催します。

本フォーラムでは、大阪教育大学の天王寺キャンパスにオープンした産官学連携による共創拠点「みらい教育共創館」を中心に、教育委員会・学校や企業、大学院生など、教育に関わるさまざまな仲間が一堂に会し、セミナーやポスター展示等を通じて、最新の教育実践事例や取り組みを共有し、意見を出し合うことで、未来の教育のあり方を共に考える機会を実現します。

開催概要

名称： 教育とICTセミナー 2026 関西

開催日： 2026年8月6日(木)

会場： 大阪教育大学 みらい教育共創館(大阪・天王寺)

共催： 日経BP 教育とICT Online、大阪教育大学

同時開催： みらい教育共創フォーラム(主催:大阪教育大学)

受講料： 無料(事前登録制)

想定登録者数:80名

参加対象： 教育現場のICT担当者(教育委員会、小中高等学校、大学・高等専門学校、
教育関連団体、教育研究所、教育センターなど教育関係者)

協賛対象製品・サービス： ICT教育に関連する製品・サービス

8/6(木)セミナープログラム(仮)

13:00	～	13:10	主催者挨拶
13:10	～	13:40	主催者講演①
13:45	～	14:05	協賛講演(ゴールド①)
14:10	～	14:30	協賛講演(ゴールド②)
14:30	～	14:55	休憩&展示ブース視察
14:55	～	15:55	パネルディスカッション
16:00	～	16:20	協賛講演(プラチナ①)
16:25	～	16:45	協賛講演(ゴールド③)
16:50	～	17:20	主催者講演②
17:30	～	18:30	交流会

※上記プログラムは想定案です。変更になる場合があります。

※3社以上の協賛で実施します。

※協賛社の決定状況により、8/7(金)に開催日程を拡張させていただく場合があります。

パネルディスカッションについて

AI活用教育、教員の働き方改革、教科「情報」の学びなど、ICT活用教育に関連したテーマの中から、関係者の皆様と協議してテーマを設定します。

この「パネルディスカッション」は、自治体の教育長、教育委員会の担当者、大学関係者など、ICT活用教育のキーパーソンと協賛企業の代表者が一堂に会して議論します。

協賛企業様はこのパネルディスカッションのパネリストの一員として、発言・議論していただきます。（会議の趣旨から発言は宣伝のみではなく課題に対する企業の考え方や取り組みをお話しくださいますようお願いいたします。）

協賛プラン①(プラチナ協賛)

講演内容を記事化して教育関係者に情報発信するタイアップ記事掲載+パネルディスカッションに登壇できるプラン

協賛料金: 350万円(税別)

※2026年3月31日までの申し込みの早期割引料金: 320万円(税別)

- パネルディスカッション登壇
- 20分のセミナー講演枠
- セミナー登録者リストのご提供
(想定リード提供数: 80件)
- アンケート取得(自社で回収をお願いします)
- 展示スペース(テーブルトップ)提供(ご希望の場合)
- 「日経パソコン 教育とICT」冊子にレビュー記事掲載(特別パネルディスカッション、20分のセミナー講演枠)
- 「教育とICT Online」にレビュー記事掲載(特別パネルディスカッション、20分のセミナー講演枠)
- 15～30秒のCF動画を配信

協賛プラン②(ゴールド協賛)

講演内容を記事化して教育関係者に情報発信するタイアップ記事掲載込みのプラン

協賛料金：**220万円**(税別)

※2026年3月31日までの申し込みの早期割引料金:200万円(税別)

- 20分のセミナー講演枠
- セミナー登録者リストのご提供
(想定リード提供数:80件)
- アンケート取得(自社で回収をお願いします)
- 展示スペース(テーブルトップ)提供(ご希望の場合)
- 「日経パソコン 教育とICT」冊子にレビュー記事掲載
- 「教育とICT Online」にレビュー記事掲載

協賛プラン③(動画協賛) ※1社限定

イベント中に15秒～30秒のCF(コマーシャルフィルム)動画を1枠配信いただけます。
なお、動画の配信時間帯は主催者で決定させていただきます。

協賛料金 **200万円** (税別)

※2026年3月31日までの申し込みの早期割引料金:190万円(税別)

- 15～30秒のCF動画を配信
- セミナー登録者リストのご提供
(想定リード提供数:80件)
- 展示スペース(テーブルトップ)提供(ご希望の場合)

協賛プラン一覧(税別)

(税別)

		プラチナ協賛	ゴールド協賛	動画協賛
		通常料金:350万円 早期割引料金:320万円 ※2社限定	通常料金:220万円 早期割引料金:200万円	200万円 早期割引料金:190万円 ※1社限定
セミナー	パネルディスカッション登壇	○		
	20分のセミナー講演枠	○	○	
	セミナー登録者リストのご提供(想定リード提供数:80件)	○	○	○
	アンケート取得(自社で回収をお願いします)	○	○	
展示	展示スペース(テーブルトップ)提供(ご希望の場合)	○	○	○
レビュー 記事掲載	「日経パソコン 教育とICT(冊子)」にレビュー記事掲載	○ (パネルディスカッション、 20分のセミナー講演枠)	○ (20分のセミナー講演枠)	
	「教育とICT Online(Web)」にレビュー記事掲載	○ (パネルディスカッション、 20分のセミナー講演枠)	○ (20分のセミナー講演枠)	
動画配信	15～30秒のCF動画を配信	○		○

スケジュール

3月31日(火)……早期割引申込締切

5月19日(火)……協賛申込締切

6月下旬……事前登録開始

8月6日(木)……イベント開催日

※セミナー登録者リストは、セミナー開催の約2週間後にご提供させていただく予定です。

※レビュー記事掲載は下記スケジュールを予定しています。

- ・教育とICT Online:10月上旬掲載開始
- ・日経パソコン 教育とICT:2026年10月発売号

日経BPの教育関連の媒体概要

教育とICT Online



教育とICT Onlineは、教育関係者に向けて、ICT利活用教育に関する最新情報や解説記事を提供するWebサイトです。年3回発行する冊子「日経パソコン 教育とICT」とも連携して、全自治体の情報化進展度を比較する「公立学校情報化ランキング」などの情報も発信しています。

【PV数】
月間約100,000PV

日経パソコン 教育とICT



教育とICTは、教育関係者に向けて、ICT利活用教育に関する最新情報や解説記事を年4回提供する媒体です。全国の教育委員会、小中高等学校、大学、高専、専門学校などで教育現場でICT関連の製品・サービス導入に大きく関わる方々に年4回無料で配布しています。

【配布先・配布部数】

- 配布先: 全国の教育委員会、小中高等学校、大学、高専、専門学校、主要教育関連イベント
- 発行予定・配布予定部数: 4月、7月、10月の年間3回発行(各回20日前後に発行)
7月・10月発行号は約13,000部、4月発行号は約23,000部配布予定

個人情報取り扱いに関するルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1.顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2.顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先:日経BP リード・サポートセンター(E-mail:lgsc10@nikkeibp.co.jp)

3.顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4.顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5.提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

本企画に関してご不明な点がございましたら下記宛先までお気軽にご相談ください。

【お申込み・お問い合わせ先】
日経BP
アカウントビジネス3・4部
c-ad@nikkeibp.co.jp